

場所

弘前大学

創立50周年記念会館

みちのくホール

(青森県弘前市文京町1)

当日お車で越しの方は、文京キャンパス北側の
教育学部隣の駐車場にお停めいただけます

対象

教育関係者

福祉関係者

地域の支援者

学生、市民

参加無料

2026年3月20日

(金・祝)

14:00~16:30



出版記念シンポジウム

貧困やヤングケアラーといった

子どもの困難に、私たちはどう向き合えるのか。

青森の現場で積み重ねてきた調査と実践をもとに、

教育・福祉・地域が連携した支援のかたちを探ります。

知り、考え、つながるためのシンポジウムです。



申込方法

当日受付もいたしますが、準備のため、できるだけ
左の2次元コードから事前にお申し込みください。

主催 共催

弘前大学「子どもの貧困」をめぐる協働プロジェクト
弘前大学附属次世代ウェルビーイング研究センター
弘前大学教職大学院

後援

青森県教育委員会 青森県子ども家庭部 (申請中)

プログラムと登壇者

開会あいさつ 高瀬雅弘 (弘前大学教育学部長)

趣旨説明および本書の全体構成の紹介 吉田美穂 (弘前大学大学院教育学研究科教授)

執筆者による報告

最上和幸 (青森明の星短期大学副学長)

松本恵美 (弘前大学教育学部助教)

葛西裕美 (青森県社会福祉協議会社会貢献活動推進室室長)

鹿内 葵 (一般社団法人権利擁護あおい森ねっと代表理事/
一般社団法人みらいねっと弘前代表理事)

松本 大 (東北大学大学院教育学研究科准教授)

指定討論 教育行政・福祉行政・研究それぞれの視点から

和田哲也氏 (青森県こども家庭部こどもみらい課長)

三上崇裕氏 (青森県教育庁生涯学習課副参事)

山野則子氏 (大阪公立大学教授)

パネルディスカッション「青森に生きる子どものウェルビーイングのために必要なこと」

三浦伸子氏 (青森県母子寡婦福祉連合会事務局長)

杉森 晋氏 (青森県立尾上総合高等学校長)

北畠 龍氏 (弘前市子ども家庭課子育て相談係長)

葛西陽奈子氏 (青森県立五所川原農林高校フードバンク令和5年度リーダー)

山野則子氏 (大阪公立大学教授)

これからに向けて

三上絵里氏 (知多市教育委員会スクールソーシャルワーカー)

山野則子氏紹介

大阪公立大学教授。スクールソーシャルワークの専門家として、子どもの貧困やヤングケアラーの問題にも長年取り組んできた。学校・家庭・地域をつなぐ支援のあり方を、現場の声を大切にしながら全国で発信している。

